



実験医学別冊

もっとよくわかる!

神経免疫学

●はじめに 山村 隆 3

序章 神経免疫学の歴史 山村 隆 7

第1章 免疫学・神経科学の基礎 15

1 免疫系の細胞と機能 三宅幸子 16

2 神経系の構造と機能 木村公俊 24

3 神経系と免疫系のクロストーク 山村 隆 30

第2章 神経系と免疫 35

1 血液脳関門の能動的免疫調節と神経疾患 近藤誉之 36

2 脳内免疫を担う役者たち	増田隆博	44
3 免疫細胞や抗体が脳に入るしくみ	千原典夫	52
4 中枢神経で免疫が惹起されるしくみ	山村 隆	60
5 細胞傷害性ヘルパーT細胞と神経変性	大木伸司	66
6 神経炎症が慢性化するしくみ	大木伸司	75

第3章 腸内細菌と神経免疫 83

1 腸内細菌と神経炎症	三宅幸子	84
2 ディスピオーシスと神経疾患	山村 隆	91

第4章 疾患と制御 97

1 多発性硬化症 基礎から病態研究へ	山村 隆	98
2 視神経脊髄炎スペクトラム障害 (NMOSD)	千原典夫	107
3 神経変性疾患	木村公俊	114
4 重症筋無力症	木村公俊	121

5 自律神経系と免疫系の接点と疾患 中根俊成 129

6 自己免疫性脳炎（精神症状・てんかん） 原 敦, 千原典夫 139

7 COVID-19 罹患後症状と慢性疲労症候群 制御への道

..... 佐藤和貴郎 149

●索引 160

●執筆者一覧 163

Column

- ① T細胞と神経変性疾患 74
- ② 用語の問題—ME/CFS という名称 151
- ③ ストレスの病態へのかかわり 153
- ④ 用語の問題—コロナ後遺症 157
- ⑤ COVID-19 のウイルス遺残が根源？ 157
- ⑥ ヘルペスウイルス 157